

経済・金融 フラッシュ

5月米ISM指数～製造業・非製造業とも、堅調水準維持も伸び悩む

経済調査部門 主任研究員 土肥原 晋

TEL:03-3512-1835 E-mail: doihara@nli-research.co.jp

1、製造業指数が 59.7 と 60 台を割り込む～非製造業指数は 55.4 で横ばい

企業のセンチメントを示す I S M (米供給管理協会) 指数は、5月製造業指数 (PMI) が 59.7 となり、2004年6月 (60.5) 以来の高水準だった4月 (60.4) から▲0.7ポイント低下したが、市場予想値 (59.0) は上回った。5月指数の内訳では、主要指数が総じて弱含みの動きをする中、雇用指数が 59.8 と前月より 1.3 ポイントの上昇となり、半面、在庫指数が 45.6 と前月より▲3.8ポイント低下したのが目を引いた。

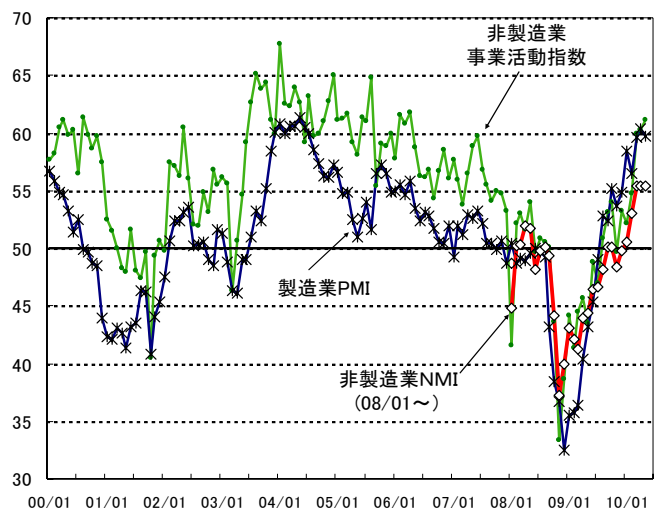
PMI は、金融危機後の 2008 年 12 月に 32.5 と近年の最低水準を記録した後、昨年 8 月には製造業の拡大・縮小の分かれ目となる 50 台を回復、今回で 50 越えは 10 ヶ月連続となった。発表元の I S M では、過去のデータから見た PMI が示す経済全体の分かれ目 (GDP のゼロ成長) は 42.0 であり、5月 PMI は実質 GDP 年率 6.0% に対応する高水準としている。

一方、5月の非製造業指数 (NMI : 注) は 55.4 と 3 ヶ月連続で同値となり、市場予想の 55.6 を若干下回った。ただし、5 ヶ月連続で非製造業業況の分かれ目となる 50 を上回り、NMI 発表以来の最高値である現水準を維持した。NMI は金融危機直後の 2008 年 11 月に 37.2 まで急低下後、昨年 9 月には 50 台を回復、本年 3 月以降、55 台での推移を続けている。

I S M 両指数 (PMI と NMI) の比較では、金融危機後の落ち込みは PMI が大きかったものの、昨年 7 月以降は 11 ヶ月連続で PMI が上回っている。非製造業は、個人消費の抑制や住宅バブル崩壊、金融危機等の影響を受けやすいサービス業、金融、不動産・建設等で構成されているため、製造業の回復が先行した形となっている。もともと、5月 NMI は、前月と同水準ながら、事業活動指数は 61.1 と 4 ヶ月連続の上昇で 4 年ぶりの高水準を回復するなど、非製造業企業の業況も、製造業を追随する形ながら、改善を見せている。

(注: NMI (= Non-Manufacturing Index) は、2008 年 1 月より非製造業指数の総合指数として発表開始。事業活動、

(図表1) ISM指数の推移(月別)



(資料) Institute for Supply Management、以下も同じ。

新規受注、雇用、入荷遅延の各指数の均等ウェイトで構成される。なお、試算ベースでは5月NMIは2006年5月以来の高水準となる。）

(各指数別内訳の動向)

2、製造業では、高水準の受注・生産が雇用に波及か

PMIを構成する主要5指数（新規受注、生産、雇用、入荷遅延、在庫）の前月比を見ると、生産指数が▲0.3ポイント低下（66.9→66.6）、受注指数が横ばい（65.7→65.7）、入荷遅延が▲0.3ポイントの低下と総じて小動きに留まる中、雇用指数の1.3ポイントの上昇（58.5→59.8）、在庫指数の▲3.8ポイントの下落が目立った。

もっとも、生産・受注・雇用の各指数は既に、経済が好調を維持していた2004年以來の水準を回復しており、製造業では好調な業況が続いていると言えよう。

特に、受注指数の高止まりの半面、在庫関連2指数が低下しているのは、今後の生産増の動きを期待させるものと言え、その影響が雇用にも波及していることを窺わせる。当面、こうした好調な業況が維持されそうだ。

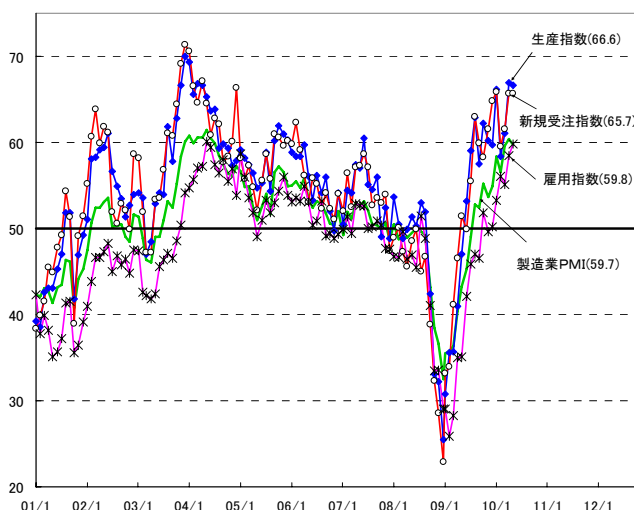
なお、価格指数は77.5と4月78.0から低下したものの依然高水準にある。価格上昇の回答が60%、低下は5%に留まり、17業種が上昇を回答、低下回答の業種はなかった。製造業の物価には上昇圧力が続いている。

3、非製造業各指数では、まちまちの動きながら、全般的な底上げが持続

5月非製造業各指数の動きを見ると、総合指数（NMI）を構成する主要4指数（事業活動、新規受注、雇用、入荷遅延）は、事業活動指数が0.8ポイント、雇用指数が0.9ポイント上昇した半面、新規受注指数は▲1.1ポイント、入荷遅延指数が▲0.5ポイントの下落とまちまちの動きとなった。なお、事業活動指数は61.1と2006年4月（61.8）以来、雇用指数は50.4と2007年12月（51.1）以來の高水準に上昇した。

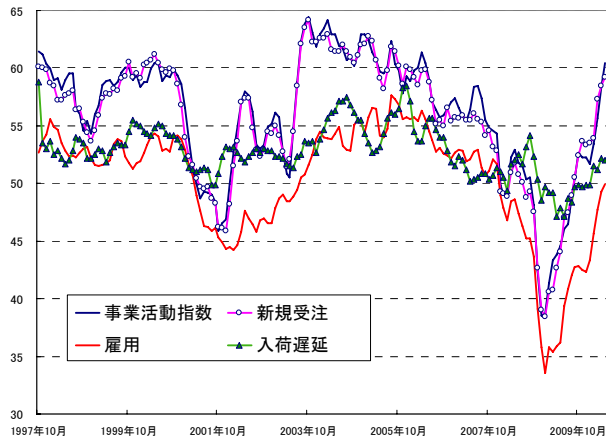
その他の指数では、在庫指数が8.0ポイント（62.5）、在庫センチメントが7.0ポイント（60.5）、受注残指数が6.5ポイント（56.0）と上昇が大きかった半面、価格指数が▲4.1ポイント（60.6）、新規輸出受注指数が▲3.5ポイント（53.5）と下落が大きかった。非製造業各指数の水準では、60台が4指数で最低が雇用の50.4と、製造業（60台以上が5指数で最低は顧客在庫の32.0）との差も縮小しつつある。なお、前月比で製造業と比較すると、雇用指数の改善が共通する一方、在庫については製造業で低下する一方、非製造業では上昇するなど反対の動きを見せている

(図表2) ISM製造業主要指数の推移(月別)



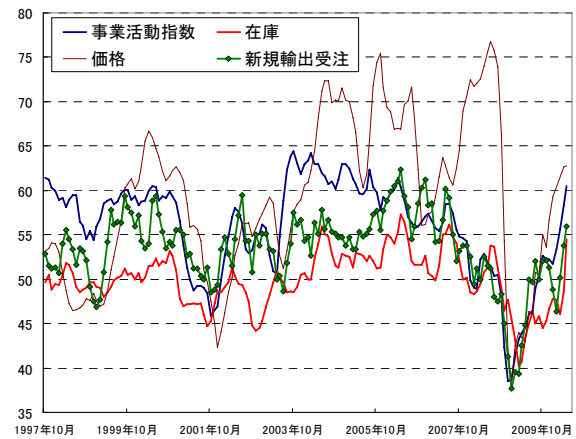
注：() 内の数値は2010年5月値

(図表3) I S M非製造業各指数の推移 (その1)



注：3ヵ月移動平均

(図表4) I S M非製造業各指数の推移(その2)



注：3ヵ月移動平均

(図表5) I S M指数：製造業と非製造業各指数の一覧

製造業指数																		
	09年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	10年 1月	2月	3月	4月	5月	4→5月 変化幅
P M I	35.5	35.7	36.4	40.4	43.2	45.3	49.1	52.8	52.4	55.2	53.7	54.9	58.4	56.5	59.6	60.4	59.7	▲ 0.7
新規受注	33.2	33.9	41.2	46.5	51.4	49.9	55.5	63.0	59.9	58.3	61.5	64.8	65.9	59.5	61.5	65.7	65.7	0.0
生産	30.8	35.6	35.7	41.0	47.0	53.2	59.0	62.9	57.5	62.2	60.2	59.7	66.2	58.4	61.1	66.9	66.6	▲ 0.3
雇用	29.0	25.9	28.3	35.0	35.1	42.1	45.9	47.0	46.5	51.8	49.6	50.2	53.3	56.1	55.1	58.5	59.8	1.3
入荷遅延	45.9	46.6	44.4	45.9	50.0	50.5	51.7	56.0	56.8	56.3	55.7	56.8	60.1	61.1	64.9	61.3	61.0	▲ 0.3
在庫	38.4	36.7	32.3	33.7	32.7	30.9	33.3	35.0	41.2	47.3	41.4	43.0	46.5	47.3	55.3	49.4	45.6	▲ 3.8
顧客在庫	55.5	51.0	54.0	49.5	46.0	43.5	42.5	39.0	39.0	38.5	37.0	35.0	32.0	37.0	39.0	33.0	32.0	▲ 1.0
価格	29.0	29.0	31.0	32.0	43.5	50.0	55.0	65.0	63.5	65.0	55.0	61.5	70.0	67.0	75.0	78.0	77.5	▲ 0.5
受注残高	29.5	31.0	35.5	40.5	48.0	47.5	50.0	52.5	53.5	53.5	52.0	50.0	56.0	61.0	58.0	57.5	59.5	2.0
新規輸出受注	37.5	37.5	39.0	44.0	48.0	49.5	50.5	55.5	55.0	55.5	56.0	54.5	58.5	56.5	61.5	61.0	62.0	1.0
輸入	36.5	32.0	33.0	42.0	42.5	46.0	50.0	49.5	52.0	51.0	51.5	55.0	56.5	56.0	57.0	58.0	56.5	▲ 1.5
非製造業指数																		
N M I	43.1	42.1	41.2	43.9	44.4	46.4	46.7	48.2	50.1	50.1	48.4	49.8	50.5	53.0	55.4	55.4	55.4	0.0
事業活動	44.1	41.3	44.5	45.7	43.6	48.8	47.0	50.9	53.2	54.0	49.6	53.2	52.2	54.8	60.0	60.3	61.1	0.8
新規受注	41.6	41.3	39.4	47.4	45.4	48.4	48.6	50.0	53.1	54.2	53.7	52.0	54.7	55.0	62.3	58.2	57.1	▲ 1.1
雇用	35.4	37.9	32.8	36.9	38.9	42.2	41.3	42.8	44.1	41.7	41.7	43.6	44.6	48.6	49.8	49.5	50.4	0.9
入荷遅延	51.5	48.0	48.0	45.5	50.0	46.0	50.0	49.0	50.0	50.5	48.5	50.5	50.5	53.5	49.5	53.5	53.0	▲ 0.5
在庫	41.5	39.0	40.0	43.0	47.0	45.0	47.0	43.0	47.5	43.0	45.5	51.5	46.5	45.0	46.5	54.5	62.5	8.0
価格	42.1	48.9	40.8	40.6	47.4	51.2	39.7	61.5	50.2	53.4	57.1	59.6	61.2	60.4	62.9	64.7	60.6	▲ 4.1
受注残高	37.5	36.5	41.0	44.0	40.0	46.0	42.0	41.0	51.5	53.5	48.5	48.0	45.5	46.0	55.5	49.5	56.0	6.5
新規輸出受注	39.0	40.0	39.0	48.5	47.0	54.5	47.5	54.0	48.5	53.5	54.5	46.0	46.0	47.0	57.5	57.0	53.5	▲ 3.5
輸入	40.5	39.0	37.0	48.5	46.0	47.0	45.0	49.0	51.5	46.0	46.0	52.5	47.0	48.5	51.0	56.5	56.5	0.0
在庫センチメント	62.5	66.5	60.0	62.5	62.5	67.0	62.5	67.5	62.0	63.5	61.5	61.0	64.5	60.0	52.5	53.5	60.5	7.0

(お願い) 本誌記載のデータは各種の情報源から入手・加工したものであり、その正確性と安全性を保証するものではありません。また、本誌は情報提供が目的であり、記載の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものではありません。